

令和8年4月10日

保護者等 様

京都府立丹波支援学校
校長 由良 知子

重大災害時（地震）の対応について

平素は、本校教育に格別の御理解・御支援をいただき、ありがとうございます。

さて、今後地震による重大災害が発生した場合は、下記のような対応といたしますので、御理解・御協力のほどよろしくお願いいたします。

記

- 1 スクールバス乗車前に、震度5弱以上の地震が発生した場合、自宅待機とします。身の安全を確保してください。その後の対応につきましては、校舎や通学路の状況を把握した上で、「楽メ」アプリにて連絡します。震度4以下の揺れの場合であっても、御家庭で安全状況を把握いただき状況に応じて対応をお願いします。
- 2 スクールバス乗車中に大きな揺れを感じた場合、バスを安全な場所に止め、児童生徒の安全を確保します。その後の対応については、道路状況等の把握を行い、学校より連絡します。
- 3 在校中に大きな地震があった場合も、児童生徒の安全確保を優先した対応をします。揺れが収まった後の対応につきましては、校舎等の状況を把握し、授業が再開できないようであれば、学校へ迎えに来ていただく等の連絡をすることもあります。
- 4 自主通学生は、交通機関等の状況把握に基づき保護者の方と連絡を取りながら安全の確保に努めた対応をします。
- 5 上記以外の場合につきましても、被災状況を把握しながら対応することとなります。